



書評バトルで優勝

紀南予選 田辺工業高の小川君

好きな本を紹介し、読みたいと思ってもらえるかを競う大会「ヒアリオバトル」(県教育委員会主催)の紀南予選がこのほど、田辺市新庄町のビッグ・ユ一であり、田辺工業高校3年の小川裕也君(17)が優勝した。12月11日に和歌山市である県大会に出場する。

△
一般参加者16人が観戦する中、市内の高校生3人が本書評バトルを繰り広げた。本の紹介は1人5分間。小川君

は好きな本の中でも特に紹介したいと思った本「鴨川ホルモー」(万城目学著)を紹介。観戦者による質疑応答があり、最後に観戦者全員が一番読みたいと思った本に投票。小川君が1番多く票を獲得し、優勝した。

小川君は、「発表の練習をしてきたことや本を読み込んでいたおかげで、観戦者の前に立つてもあまり緊張せずに紹介することができた。県大会でもいい発表をするため、練習を重ねたい」と話している。